



『We 鏡中』

令和7年 5月15日

☆彡「体育大会リーダー会議」

放課後、応援団の準備・練習、パネル作りで、1時間半ほど生徒が活動しています。

活動の最後には、全員が集まってリーダー会議を行い、その日の進捗状況や活動についての報告等があり、全体への連絡も行われています。生徒が司会し、それぞれのリーダーがきちんと報告することはもちろん、集まっているリーダーの生徒の態度も素晴らしいです。写真は、5/12のリーダー会議の様子です。プレハブで活動場所が限られる中、工夫して実施しています。無いものを悔やむより、有るものを最大限活用するという姿勢も素晴らしいです。



☆彡「体育大会応援団結団式」

5/15(木) 体育大会応援団結団式を実施しました。実行委員長から「勝負笑美戦(かっぱえびせん)～やめられないとまらない戦い」という体育大会テーマについての紹介と、「勝っても負けてもみんなが笑顔になるような体育大会にしましょう」との話がありました。その後、団旗を渡し、団長からの挨拶があり、各団に分かれての結団式をしました。各団に分かれての結団式は、すでに各団の特徴が見え始めていました。

先日のなままる連絡で、リーダーは、自分の満足のためではなく、約90名の団員の満足のために何が出来るかを考えて行動して欲しい、「人の喜びを自分の喜びとすること(これがなかなか難しい)が出来るようになれば、社会人への一步を踏み出すのではない」と考えていると書きました。結団式で



の校長の話では、一生懸命にすること、協力することで「勝負笑美戦」を実現して欲しい。それが出来れば、「We love  鏡中」につながると話しました。また、私自身が戒めとしている「勝った(うまくいった)時には人のおかげ、負けた(失敗した)ときには自分の責任」ということについて話しました。「勝負笑美戦」を実現するためにも、少しだけ生徒に気にとめてもらおうと良いと考えています。団旗を渡した際には、自分たちの団のシンボルである団旗を大切に扱うように話しました。それぞれの集団にはシンボルとなる旗があります。鏡中には校旗、唐津市には市旗、佐賀県には県旗、そして、日本には国旗。自分たちのシンボルである旗を大切に出来なければ、他の集団のシンボルである旗も大切に出来ません。自分を大切に出来なければ、人も大切に出来ません。それは、集団が大きくなっても同じです。まず自分たちのシンボルである団旗を大切にしようと話しました。それが、社会で活躍するようになったときに、シンボルを大切にすることが出来ることにつながると伝えていきます。